

調査研究提案書

平成19年 月 日

1. テーマ名

調査研究内容を端的に示す表現にて記入ください。全角30文字以内で記入ください。

2. 総括研究代表者

氏名（ふりがな）：

組織名：

所属役職

住所：〒

TEL：

FAX：

e-Mail：

3. コンソーシアム概要

主たる
実施場
所

実施場所名称：

所在地：

コンソーシアムの構成、目的等概要：

4. コンソーシアム体制の役割・概要

5. 調査研究の内容

①調査事業の動機・背景

Blank box for the motivation and background of the survey project.

②調査の目的及び内容

Blank box for the purpose and content of the survey.

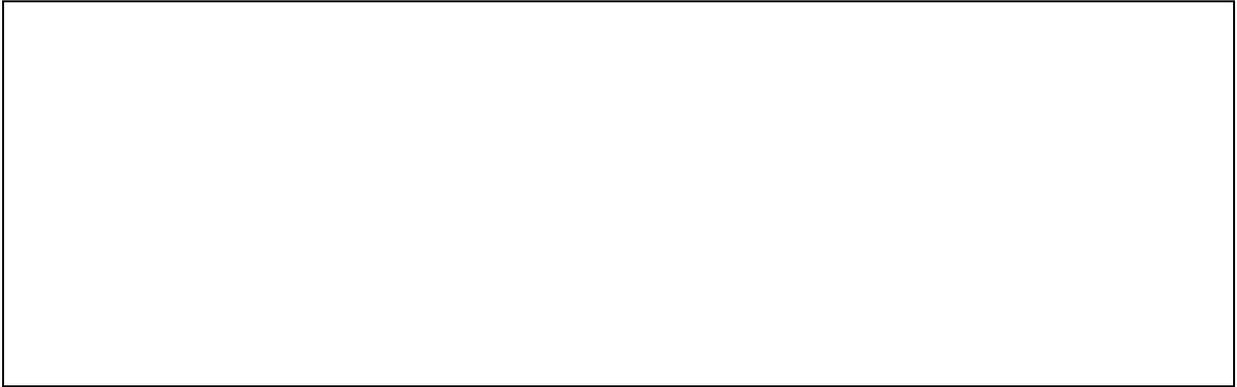
③調査項目とスケジュール

月 調査項目						

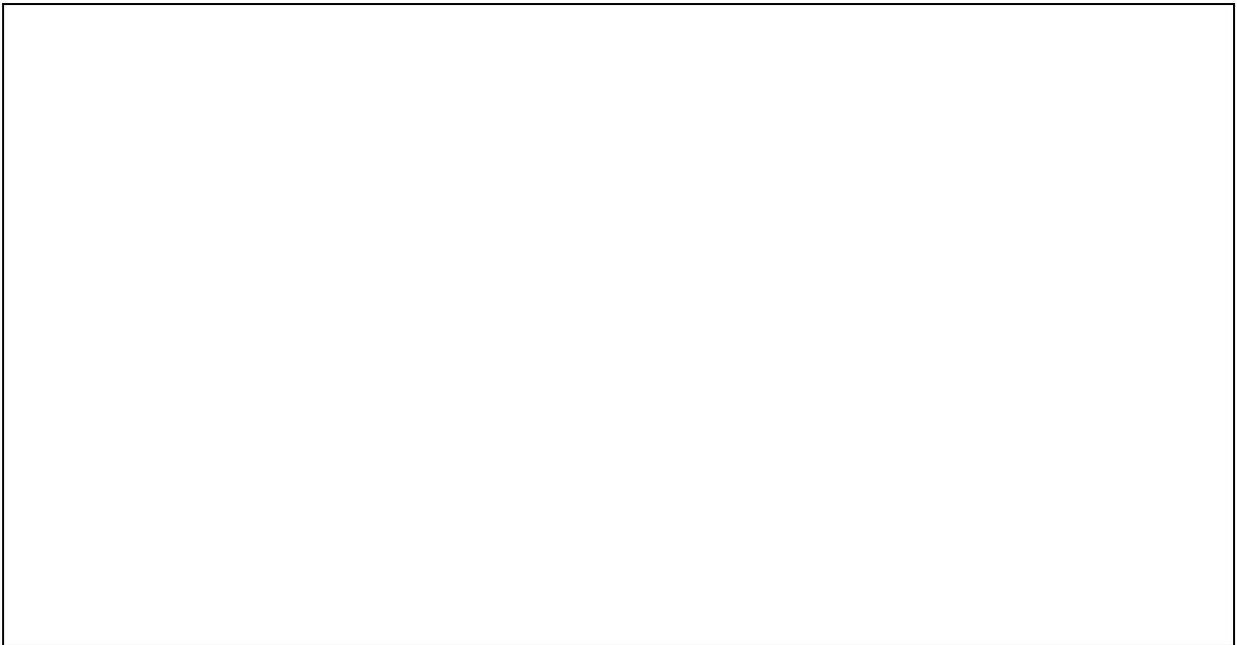
④調査項目の設置理由と目標

--

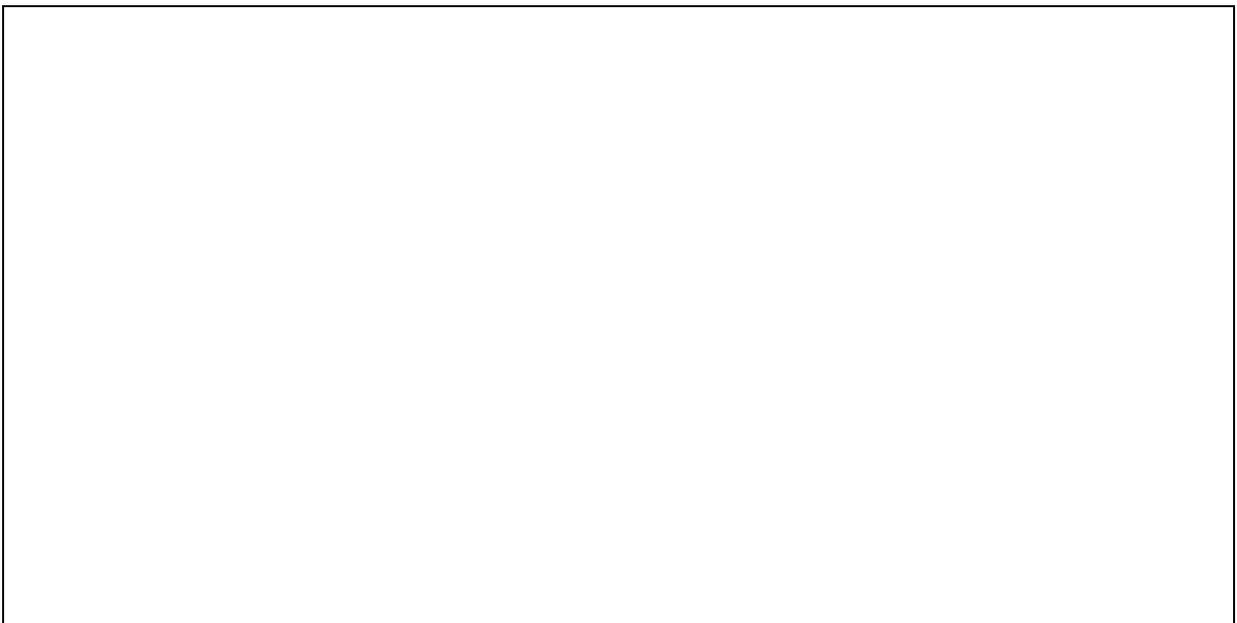
⑤調査項目と役割



⑥対象とする技術シーズ・知見



⑦専門用語の解説



6. 調査事業以降の展開

①研究開発に向けた取組み計画

--

②本調査事業の位置付け

--

③研究開発における資金調達計画等

	年	年	年
自己資金（金融機関借入れ等含む）	百万	百万	百万
国、自治体等の助成・補助・委託事業等による	百万	百万	百万

※国、自治体等の委託等事業

所管の府省、自治体名称	事業種別	助成・補助・委託等の事業名称
	助成 補助 委託	
	助成 補助 委託	
	助成 補助 委託	

7. 調査体制

1) 調査事業者

調査事業者	企業・団体名(機関名)		
	代表者役職・氏名		
	住所		
	調査責任者役職・氏名		
	連絡先	電話	
F A X e-mail			

2) 研究者

研究者氏名	所属	年齢	分担
(総括研究代表者) (調査責任者)			
(研究員)			

3) 総括研究員研究経歴書（または調査責任者研究経歴書）

氏名	
最終学歴、学位 [最終学歴] [学位] [学位取得年]	
研究経歴（当該技術分野や知見に関する経験年数が分かるように記載ください。）	
産学共同プロジェクト経歴（最近3年間）	
当該技術分野に関する主要論文、研究発表等（最近5年間） 1. 2. 3. 4. 5.	

4) アドバイザー（任意）

機関名	住所	所属部署、役職、氏名

アドバイザーは委託費を伴わない研究協力者を指します。

「記入要領」

注1) 記入に際しては、簡潔明瞭を旨とし、作成ください。

注2) 様式2の提案書は補足資料を含め総枚数15枚以内で作成ください。

【様式2】

調査研究提案書

平成19年○月○日

1. テーマ名

調査研究内容を端的に示す表現にて記入ください。全角30文字以内で記入ください。

2. 総括研究代表者

本調査事業の総括責任者の氏名等を記入ください。総括責任者は本調査事業に係る技術分野について知見を有するコンソーシアムに属するメンバーであること。

氏名（ふりがな）：

組織名：

所属役職

住所：〒

TEL：

FAX：

e-Mail：

3. コンソーシアム概要

主たる 実施場 所	名称：	所在地：
コンソーシアムの構成及び役割、目的等概要： コンソーシアムの構成メンバー（団体名等含む）及び目的等の概要（200文字以内）について記述ください		

4. コンソーシアムにおける研究開発の概要

調査事業以降において、コンソーシアムにて実施を目指している研究開発の概要について300文字以内で記述下さい。

5. 調査研究の内容

①調査事業の動機・背景

この事業は、〇〇大学〇〇教授(准教授)の〇〇(研究成果の内容)を技術シーズとして活用し、〇〇(民間企業名等)を実用化事業者とした研究開発につなげる事業化計画の策定及びニーズの検証の為の調査をするものです。400文字以内で記述ください。

②調査の目的及び内容

本事業は調査であるので研究開発的な内容は対象外です。目的及び内容の記述の際は留意ください。

①技術シーズを基に、地域資源を活用しながらASPサービス、SaaS、GIS等の新しいサービスやビジネスモデルの実現可能性の確認

②技術シーズの優位性の確認(技術動向の調査、特許調査等)

③市場ニーズ(地域ニーズ)の調査(市場動向、市場規模、事業性の調査)

③調査項目とスケジュール

月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
調査項目						
①進捗会議（月末実施）	▲	▲	▲	▲	▲	▲
②〇〇技術の調査	—————					
××の調査	- - - - -					
□□の調査		- - - - -				
(中間報告)		▲	▲			
③〇〇市場の調査			—————			
アンケート調査			- - - - -			
市場ニーズの検証			- - - - -			
(中間報告)			▲	▲		
④△△委員会		▲	▲	▲		▲
⑤報告書作成					—————	

④調査項目の設定理由と目標

調査項目を設定した理由と目標について、各調査項目ごとに記述ください。

⑤調査項目と役割

各調査項目を担当する組織団体を調査項目単位の記載ください。

⑥対象とする技術シーズ・知見

調査に関連する技術シーズ・知見について内容を簡潔に300文字以内に記載ください。

⑦専門用語の解説

提案に際して使用した専門用語や略語等について、それぞれ簡潔に解説ください。(1項目最大200字程度まで)

6. 調査事業以降の展開

①研究開発に向けた取組み計画

過去の企業活動の中で、事業化企業が保有する強み及び研究開発に向けた取組み計画について記載ください。

②本調査事業の位置付け

①に記載の取組み計画の中で、本調査事業の成果をどのように生かすか位置付けを記載ください。

③研究開発における資金調達計画等

	年	年	年
自己資金（金融機関借入れ等含む）	百万	百万	百万
国、自治体等の助成・補助・委託事業等による	百万	百万	百万

※国、自治体等の委託等事業（**国等の助成事業、補助事業、委託事業により研究開発の実施を予定している場合に以下に記載ください。**）

所管の府省、自治体名称	事業種別	助成・補助・委託等の事業名称
	助成 補助 委託	
	助成 補助 委託	
	助成 補助 委託	

7. 調査体制

1) 調査事業者 (コンソーシアム以外の外部に調査の委託を希望する場合に記載ください)

調査事業者	企業・団体名		
	代表者役職・氏名		委託契約者となる者の氏名・役職を記入ください。
	住所		
	調査責任者役職・氏名		
	連絡先	電話 F A X e-mail	

2) 研究者

研究者氏名	所属	年齢	分担
-------	----	----	----

(総括研究代表者) (調査責任者) (研究員)			
-----------------------------------	--	--	--

3) 総括研究員研究経歴書（または調査責任者研究経歴書）

氏 名	
最終学歴、学位 [最終学歴] [学 位] [学位取得年]	
研究経歴（当該技術分野や知見に関する経験年数が分かるように記載ください。）	
産学共同プロジェクト経歴（最近3年間）	
当該技術分野に関する主要論文、研究発表等（最近5年間） 1. 2. 3. 4. 5.	

4) アドバイザー (任意)

機関名	住所	所属部署、役職、氏名
人数に制限はありません		

アドバイザーは委託費を伴わない有識者等の研究協力者を指します。